

## 令和7年度 放課後等デイサービス 自己評価表結果（職員向け）【にこここ】

令和8年2月現在

### ■環境・体制整備

No.	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
2	職員の配置数は適切であるか	83%	17%		
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%	33%		

#### ▶ 改善目標・工夫している点など

2	支援やケアが異なる各利用者の日々の入れ替わりが激しいので、対応に大わらわの日もある。対応するための努力はかなり成されてはいる。
3	入り口がもう少し広いと良いと思う。

### ■業務改善

No.	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
4	業務改善を進めるためのP D C Aサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	17%	50%	33%	
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	50%	33%		17%
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	67%	17%		17%
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	67%	33%		
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	83%		17%	

#### ▶ 改善目標・工夫している点など

4	スタッフの時間単位での入れ替わりが日々激しいので困難。支援計画の回し読みと確認、疑問、改善集などを赤いペンで各スタッフが書き入れたりすれば良いのでは。フルタイムのスタッフが少なくできていない。
---	--

### ■適切な支援の提供

No.	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス支援計画を作成しているか	67%	17%		17%
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	33%	17%	
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	33%	33%	33%	
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	67%	33%		
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	17%	83%		
14	子どもの状況に応じて、個別計画と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス支援計画を作成しているか	67%	33%		
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	67%	33%		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	33%	67%		
17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	83%	17%		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス支援計画の見直しの必要性を判断しているか	50%	50%		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	50%	50%		

#### ▶ 改善目標・工夫している点など

11	プログラム等を各スタッフで読み直し追加、確認を書入れていけばよいのでは。
13	応じた活動の工夫が成されている。

■関係機関や保護者との連携

No.	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			
22	医療的ケアの必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	100%			
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供等しているか	100%			
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	50%		
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	50%	33%	17%	
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	44%	22%	22%	11%
28	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	83%	17%		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	17%	67%	17%	

▶ 改善目標・工夫している点など	
22	担当者会議等で行われているのでは。（推測）
23	主に保護者を通じて医療機関の情報を得ている。「体制」ということばが抽象的過ぎて分かりにくい。
24	主に保護者を通じたり、保護者の許可を得て、こども園や学校の支援・指導計画の情報を得ている。
26	活き活きの研修や理事会を通じて行われている。具体的な活動・支援について助言を頂けると更に良い。
28	利用機会が少ないとできない方もいる

■保護者への説明責任等

No.	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	83%	17%	0%	0%
31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	0%
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	33%	17%	50%	0%
33	子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%
34	定期的に会報等を発行し、活動内容や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	0%
35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	0%	0%
36	障害のある子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	0%
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%	0%	0%	0%

▶ 改善目標・工夫している点など	
33	「体制の整備」の意味不明。にこにこでは不要では。責任者への情報伝達は速やかに行われている。責任者からの各スタッフへの伝達も速やかに行われている。
37	活き活きは凄いい活動力をもって行っている

■非常時等の対応

No.	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	83%	17%	0%	0%
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	83%	17%	0%	0%
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	0%
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス支援計画に記載しているか	33%	50%	17%	0%
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	0%
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	67%	33%	0%	0%

▶ 改善目標・工夫している点など	
38	一部できている（感染は）
40	現場の実践的な活動支援の場面で、虐待危険性に該当するのかなどの言葉を掛け合っている。
41	具体的な出来事や対応について、該当することがあった場合、保護者に連絡、相談している。
43	作成はされているようだが、共有は言葉による情報共有が多い。回覧すればよい